

滝川市・スプリングフィールド市交流の記録

滝川市とスプリングフィールド市(以下:ス市)の交流は、1990年2月7日に交わされた北海道とマサチューセッツ州(以下:マ州)の姉妹提携を契機に、当時の横路北海道知事の橋渡しによって歩み始めた。

1989年(平成元年)

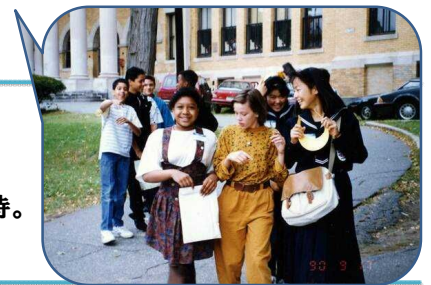
- 2月 滝川市姉妹提携調査団4名を派遣。
- 9月22日 滝川市民訪問団15名を派遣。
ス市長メアリー・E・ハーリー氏が北海道滝川市の日(9月22日)を宣言。

1990年(平成2年)

- 2月 ジュニア大使訪問団事前協議のために1名を派遣。
- 9月12日 滝川市開基100年を記念し、第1回ジュニア大使訪問団38名(団長・随行含む)を派遣(～21日)。
滝川市議会議員等一行6名を派遣。

1991年(平成3年)

- 6月 滝川市議会が滝川市・ス市友好促進に関する決議採択。
- 8月2日 「地域活性化国際化シンポジウム」開催。
※ス市長メアリー・ハーリー氏、スー・ルート氏他2名を招待。
テーマは、都市再開発事例や先進的な国際交流事業。



1992年(平成4年)

- 1月 市民訪問団4名を派遣。
- 5月 スプリングフィールド大学(以下:ス大)事務局長チャールズ・スミス氏来滝。
- 9月 「マサチューセッツ・北海道ウィーク友好の翼」訪問団に13名が参加。
林滝川市長、ス市長マーケル氏「姉妹都市提携に関する覚書」へ署名。

1993年(平成5年)

- 2月 國學院短期大学語学研修旅行により1年生63名(引率、随行含む)を派遣。
- 8月6日 「マサチューセッツ・スプリングフィールドセミナーin TAKIKAWA」を開催。
- 8月7日 林市長、ス市長代理ス市市長夫人メアリー・マーケル氏「姉妹都市提携」に調印。
※北海道知事代理北海道副知事堀氏、居林滝川市議会議長、在札米国総領事オートブラッド氏、武内滝川市国際交流協会会長らが立ち会った。
- 9月21日 第4回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)を派遣(～10月1日)。



1994年(平成6年)

- 8月 文部省日本語教員派遣事業により明苑中学校山内教諭がス市教育委員会に派遣された(～1996年3月)。
- 10月16日 第4回ジュニア大使訪問団6名、市民訪問団6名(団長、随行含む)を派遣(～25日)。
- 11月 同時通訳「アメリカンセミナー・イン・中空知」を開催。

1995年(平成7年)

- 2月7日 北海道・マ州姉妹提携5周年記念事業の一環としてス市市民訪問団来滝(～10日)。
- 9月17日 第6回ジュニア大使訪問団(団長、随行含む)7名を派遣(～27日)。
- 10月 北海道・マ州姉妹提携5周年記念訪問団として、林市長以下7名の代表団を派遣。

1996年(平成8年)

- 7月 ス市高校生訪問団高校生13名、大人3名来滝。

9月22日 第7回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)を派遣(～10月2日)。

1997年(平成9年)

9月20日 第8回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)を派遣(～30日)。

10月 ス市高校生訪問団生徒20名、大人12名来滝。

※北海道高等学校PTA連合会主催事業「高校生と親と先生の国際交流事業10周年記念事業」による。

1998年(平成10年)

9月14日 第9回ジュニア大使訪問団6名(団長、随行含む)を派遣(～21日)。

9月17日 (社)滝川国際交流協会、ス市姉妹都市委員会「交流促進宣言」に署名。

1999年(平成11年)

8月 ス市市民訪問団8名来滝。

11月21日 第10回ジュニア大使訪問団7名(団長、随行含む)を派遣(～29日)。

11月23日 滝川西高等学校とスプリングフィールド工科高等学校(以下:ス工)が「姉妹提携に関する覚書」へ署名。

2000年(平成12年)

9月10日 北海道・マ州姉妹提携10周年記念マ州訪問団(副団長:林滝川市長)とあわせて、滝川市民訪問団4名、第11回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～17日)。

9月12日 林市長、ス市長代理ス市議会議長ブライアン氏「滝川市・ス市教育交流促進宣言」に調印。

※さらなる教育交流の他、滝川西高校とス工の姉妹校提携の実現を目的とした。

2001年(平成13年)

2月 ス市市民訪問団14名来滝。

滝川西高等学校とス工の「姉妹校提携調印式」実施。

9月 米国同時多発テロ事件のため、第12回ジュニア大使訪問団派遣中止。

11月 米国同時多発テロ事件のため、滝川西高等学校短期留学派遣事業中止。

2002年(平成14年)

6月30日 ス市市民訪問団14名来滝(～7月5日)。

7月1日 スー・ルート氏が滝川市政功労章(国際交流貢献)を受章。

※滝川市とス市との姉妹都市交流への多大なる貢献が認められた。

滝川ホテル三浦華園において「姉妹都市交流セミナー」開催。

7月2日 スー・ルート氏が北海道より感謝状を授与される。

7月3日 「ユースフォーラム in たきかわ」開催。

※ス工生2名を含む4名の生徒を招待し、滝川西高等学校にて実施。道内の公立高校としては初めて、同時通訳システムを用いた。

9月12日 第12回ジュニア大使訪問団8名(団長、随行含む)を派遣(～17日)。

2003年(平成15年)

8月 市役所ロビー等で「ス市写真展」を開催。

10月9日 第13回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)を派遣(～18日)。

12月8日 滝川西高校・ス工間インターネットテレビ会議を実施。

※両市の教育長、姉妹校校長などのメッセージ交換、滝川西高等学校から派遣する短期留学生とス市での受け入れ学生の紹介、学校生活や気候等幅広い交流を行い、インターネットを活用した新たな交流を実践。

12月13日 第1回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～1月10日)。

※第1回～第3回は姉妹校ス工へ派遣した。

2004年(平成16年)

3月31日 スー・ルート氏が日米交流150周年記念外務大臣表彰を授与される。



- 6月15日 ス工留学生(生徒2名、教師1名)来滝(～30日)。
9月29日 第14回ジュニア大使訪問団8名(団長、随行含む)を派遣(～10月8日)。
※ホール・イン・ザ・ウォール・ギャング・キャンプ初視察。第14回以降のジュニア大使訪問団は毎年視察訪問している。
9月29日 安西滝川市教育委員会教育長、パーク・ス市教育長「姉妹都市教育交流推進に関する覚書」へ署名。
12月5日 第2回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～27日)。

2005年(平成17年)

- 6月 ス工留学生2名及び教師1名来滝。
10月11日 第15回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～20日)。
10月12日 (社)滝川国際交流協会前田会長、ス市市長チャールズ・V・ライアン氏「滝川市・ス市姉妹都市教育・文化交流促進に関する覚書」へ署名。
10月13日 ジュニア大使訪問団、北海道・マ州姉妹提携15周年記念式典へ参加。
12月14日 第3回滝川西高等学校短期留学生(生徒1名、教師1名)を派遣(～27日)。

2006年(平成18年)

- 7月 姉妹都市ス市とバスケットボール殿堂館日本移動展訪問団5名来滝。
「姉妹都市ス市とバスケットボール殿堂館日本移動展」を滝川市内にて開催。
※ス市から殿堂館副館長、スー・ルートご夫妻、ショーバスケットボールプロ集団「ハーレム・グローブ・トロッターズ」選手2名を招き、「バスケット・ドリーム・フォーラム」、「バスケットクリニック」、「小・中学校訪問」等を実施。
10月 滝川西高・ロングメドー高校(以下:ロ高)交流事前視察のため教師1名を派遣。
10月10日 第16回ジュニア大使訪問団8名(団長、随行含む)を派遣(～19日)。
※ロングメドー町(以下:ロ町)への初訪問。第16回以降のジュニア大使訪問団はロ町にてホームステイを体験。

2007年(平成19年)

- 10月9日 第4回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)(～24日)、第17回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～17日)。
※第4回以降の滝川西高等学校短期留学生はロ高を訪問。
※ロ町滞在中、末松副市長が役場のほか、消防署、警察署等の行政機関を視察。第17回以降のジュニア大使訪問団団長は毎年行政視察を行っている。

2008年(平成20年)

- 2月 ロ高訪問団17名(随行2名含む)が初来滝。
10月15日 第5回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)(～30日)、第18回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)を派遣(22日)。
10月17日 小田滝川市教育委員会教育長、ロ町教育長ジョン・ハート氏「滝川市・ロ町教育交流促進に関する覚書」へ署名。



2009年(平成21年)

- 6月 滝川市政功労章受章者スー・ルート氏の夫ゴーラン・ルート氏が逝去。滝川市職員1名が葬儀に参列。
10月8日 第6回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～21日)。
10月11日 姉妹都市提携15周年を記念する市民訪問団12名(団長、随行含む)を派遣(～18日)。
※構成団員である滝川音楽協会の会員が現地にて演奏するなど、初となる音楽交流を行った。

- 10月14日 第19回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)を派遣(～21日)。
- 10月15日 田村滝川市長、ス市市長ドミニク・サーノ氏「滝川市・ス市姉妹都市交流促進宣言」に調印。
- 10月16日 田村滝川市長、ロ町議会議員長ロバート・バーケット氏「滝川市・ロ町友好交流促進宣言」に調印。

2010年(平成22年)

- 4月16日 ロ高訪問団生徒9名、教頭1名、教員2名、スー・ルート氏来滝(～20日)。
- 7月11日 北海道・マ州姉妹州提携25周年記念事業出席のため、末松副市長を団長とする訪問団5名を派遣。
- 7月16日 國學院大學北海道短期大学部学長代理、ス大副学長「國學院大學北海道短期大学部・ス大教育交流促進宣言書」に調印。
- 10月4日 第7回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～20日)。
- 10月13日 第20回ジュニア大使訪問団8名(団長、随行含む)、第1回國學院大學北海道短期大学部短期留学生2名、随行教師1名を派遣(～20日)。

2011年(平成23年)

- 10月11日 第8回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～26日)。
- 10月19日 第21回ジュニア大使訪問団10名(団長、随行含む)、第2回國學院大學北海道短期大学部短期留学生3名、教師5名を派遣(～26日)。
- 11月15日 ス大国際交流部長デボラ・アルム氏及び副部長サラ・ヘミンガー氏が来滝(～17日)。

2012年(平成24年)

- 5月7日 スー・ルート氏来滝(～11日)。
- 6月1日 ロ高OG・カリフォルニア州立大学バークレー校2年生ジェニファー・パートン氏が来滝(～23日)。

※ス市出身者によるプライベートでの長期間の来滝は22年の姉妹都市交流の中で初めてのこと。

- 6月23日 國學院大學北海道短期大学部で開催された「Welcome Springfield Day」で、ジェニファー・パートン氏が基調講演を行った。



- 10月1日 國學院大學北海道短期大学部訪問団6名(～5日)、ス大学短期研修生12名、引率教師2名(～8日)を派遣。

※研修生は健康体育研修、語学研修の2コースに別れて研修。

- 10月2日 田村國學院大學北海道短期大学部学長、ス大学長リチャード・フリン氏、「國學院大學北海道短期大学部・ス大学協定書」に調印。
前田滝川市長、ス市市長ドミニク・サーノ氏「姉妹都市提携20年記念滝川市・ス市姉妹都市交流促進宣言」に調印。



- 10月3日 前田滝川市長、水口滝川市議会議員長、ロ町長代理ポール・パスターズィック氏、ロ町議会議員長ポール・P・サンタニエロ氏「滝川市・ロ町友好交流促進宣言」に調印。
- 10月8日 第9回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～24日)。
- 10月17日 第22回ジュニア大使訪問団8名(団長、随行含む)を派遣(～26日)。

※平成6年以来18年ぶり2度目となるワシントンD.C.訪問。

2013年(平成25年)

- 4月12日 3回目となるロ高訪問団生徒5名、教員2名、来滝(～17日)。
- 6月20日 ス大国際交流部長デボラ・アルム氏が國學院大學北海道短期大学部との相互交流について打合せのため来滝(～23日)。
- 7月10日 ロ町教育委員会教育長マリー・ドイル氏が、ロ町の特別職としてはじめて来滝(～14日)。
- 11月6日 第23回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～13日)。
- 11月6日 第10回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～23日)。

11月9日 長年にわたり、滝川市とス市との交流にご尽力頂いている元マサチューセッツ・北海道協会会長スー・ルート氏が日本国より旭日双光章を授与された。



2014年(平成26年)

- 4月10日 交流事業打合並びにスー・ルート氏面談のため、滝川市職員1名を派遣(～16日)。
- 7月24日 米国マ州ス大学学長メアリー・クーパー氏とデボラ・アルム国際交流部長が、国際交流事業打合せのため来市した(～26日)。
- 11月5日 第24回ジュニア大使訪問団8名(団長、随行含む)を派遣(～12日)。
- 11月6日 第11回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～21日)。

2015年(平成27年)

- 7月10日 4回目となる口高訪問団生徒4名、教員4名
随行教員家族2名、随行教員3名の合計13名が来滝(～14日)。
※ローリー・スナイダー教諭とご家族は、17日まで道内に滞在。
- 7月14日 北海道滝川西高等学校・口高校姉妹校提携調印式
@北海道滝川西高等学校
- 11月2日 第12回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～18日)
- 11月11日 第25回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～18日)
- 11月13日 口高・北海道滝川西高等学校姉妹校提携調印式@口高



2016年(平成28年)

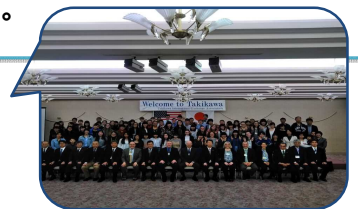
- 9月30日 國學院大學北海道短期大学部 平成28年度ス大研修 研修学生10名、引率教師1名を派遣(～10月20日)。
- 10月24日 第13回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～11月9日)。
- 11月2日 第26回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～9日)。

2017年(平成29年)

- 10月8日 國學院大學北海道短期大学部 平成29年度ス大研修 研修学生6名、引率教師2名を派遣(～29日)。
- 10月22日 第14回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～11月8日)。
- 11月2日 第27回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～8日)。

2018年(平成30年)

- 4月13日 5回目となる口高訪問団生徒25名、教員6名が来滝(～17日)。
※トム・ランダース校長が初来滝(学校長が初めて訪問団に参加)。
- 10月6日 國學院大學北海道短期大学部 平成30年度ス大研修 研修学生7名、引率教師1名を派遣(～28日)。
- 10月21日 第15回滝川西高等学校短期留学生(生徒2名、教師1名)を派遣(～11月7日)。
- 10月31日 第28回ジュニア大使訪問団9名(団長、随行含む)を派遣(～11月7日)。



2019 年(平成 31 年、令和元年)

10 月 13 日 國學院大學北海道短期大学部 令和元年度ス大研修 研修学生 5 名、引率教師 1 名を派遣
(~11 月 3 日)。

10 月 20 日 第 16 回滝川西高等学校短期留学生(生徒 2 名、教師 1 名)を派遣(~11 月 6 日)。

10 月 30 日 第 29 回ジュニア大使訪問団 6 名(団長、随行含む)を派遣(~11 月 6 日)。

